

森中だより

10月号



令和元年10月21日発行

横浜市立森中学校 校長 吉原準一

第11回の森奏祭

30日(水)、31日(木)は、第11回森奏祭です。台風19号の被害で関東から中部、東北まで大変なことになっていますが、甚大な被害を受けた地域に心を寄せながら、開催してゆきたいものです。30日は、文化部・委員会・PTAなどによるステージ発表、展示発表が行なわれます。多くの保護者や地域の方々に来校していただきたいと思います。また、展示については、例年、地域の方々にもご協力をいただいています。(今年度は、磯子工業高校の生徒の皆さんは文化祭代休で残念ながら不参加です。)この日に、森中の学校運営協議会も開かれ、本校の現状についてご意見をいただきます。31日は、関内ホールにおいて、合唱コンクールが行なわれます。今年もまた、素晴らしい仕上がりをみせているクラスばかりです。校長の私は、生徒たちの「Green」を聴くのが楽しみでなりません。

校長 吉原準一

もうすぐ森奏祭

森奏祭の準備が最終段階となりました。昨年度10周年を迎えた森奏祭は、今年度『森発見』というテーマのもとに「『森宝島』～新たな自分を探す旅～」のスローガンを掲げ、生徒会や各委員会、部活動などの参加団体が工夫を凝らした企画を準備中です。ぜひ多くの団体に足を運び、お気に入りを見つけてみてください。

2日目の合唱コンクールに向けた練習も佳境に入り、連日朝や放課後には各クラスの歌声が校舎に響いています。



しかし、「Green」の歌詞にある「安らぎのハーモニー」になるまでには、どのクラスにも多くの試練があったと思います。合唱という目に見えないものを創り上げる中で感じた苦労や喜びを、当日のきれいなハーモニーに変えるために、残り数日まだまだドラマが生まれます。



児童生徒交流会

10月18日に児童生徒交流会が行われました。午後から屏風ヶ浦・森東・汐見台小学校の6年生のみなさんが来校し、3年生の係生徒が案内役となり、1、2年生の授業参観や学校紹介、生徒会タイムそして部活動体験と盛りだくさんのメニューでした。

【お知らせ】

よこはま教育実践ボランティアが毎週月曜日に学校に来ることになりました。ご承知おきください。

森奏祭がこれからの支えになる

3年学年主任

進路選択に向けての面談が終わり、やっと森奏祭モードになってきたように思います。合唱コンクールの歌練習や各委員会の発表準備が最終段階にさしかかっています。歌練はバス・テノールの太くしっかりとした声とソプラノ・アルトの美しい歌声がよく聞こえてきます。また他学年との交流も盛んに行われていて、回数を重ねていくことで歌が完成に向かっていきます。歌は苦手な人もいるはずですが、頑張ろうとする姿勢が黄色学年らしいです。学年合唱の『変わらないもの』も歌詞に思いをのせて歌っています。本番がますます楽しみです。こうしてみんなで一生懸命練習・準備したり、みんなで楽しむことが大切な思い出となって、これから一人ひとりがそれぞれの道を自分の足で歩んでいく時の支えとなるのです。最後の森奏祭すべてに自信を持って臨み、そして思いっきり楽しみましょう。

クラスのハーモニーを

2年学年主任

合唱コンクールに向けて、どのクラスもリーダーを中心に高め合いながら練習に取り組んでいます。放課後練習だけではなく、朝練も始まり、本番に向けての最後の仕上げの段階に入ってきています。先日全体で学年練習をしましたが、昨年に比べ声量も上がり、ただ歌うだけではなく、詩を理解して感情を込めて歌える人が増え、2年生としての成長が見られました。また、歌声だけではなく、全体練習に取り組む姿勢も変わり、自分たちから「集中しよう」とか「指揮者を見て」などお互い声を掛け合っている姿が見られました。その姿勢を見て、本番がとても楽しみにになりました。次は24日に学年リハーサルがあります。そこでまたお互いのクラスの歌を聞き合い、他のクラスから学べるところがたくさん見つかると思います。そこからクラスの歌がどう変わっていくかが大きなポイントです。それぞれのクラスのハーモニーをホール一杯に響かせ、最高の合唱にしましょう。

歌の力

1年学年主任

どのクラスも、歌う表情がひきしまってきました。選んだクラス曲の曲想を、どうしたら表現できるか。細かい調整を重ねています。聞いている人の心を揺さぶるような歌声を生み出すためには、何が必要なのでしょう。一つは、皆さんが高めてきたチームワークだと考えます。全員で一つの目標に突き進む力です。もう一つは、テクニックや、声量だけでは表現できないものがあるのではないのでしょうか。自分たちの生きてきた人生そのものを歌に重ね、全身で歌い上げる。いわば魂を込めた歌声が、人の心の奥底に届くのではないのでしょうか。素晴らしいものを作り上げようと、一生懸命に練習しています。その真剣さが、自分たちの自信に変わっていきます。最後の最後まで、自分たちの納得がいく練習をしましょう。皆さんの思いがたくさんつまった歌声を、ホール全体に響かせましょう。

今月の表彰

磯子、金沢、西地区 個人戦 4ペアが市大会出場

○男子ソフトテニス部

・磯子、金沢、西地区 個人戦 4ペアが市大会出場

準優勝 8位 9位 12位

・神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 横浜ブロック予選

第3位 県大会出場!!!

団体戦 ベスト32

○女子ソフトテニス部 市大会出場

磯子、金沢、西地区個人戦ベスト4

○美術科 「令和元年度磯子区安全・安心まちづくりポスターコンクール」

【佳作】 3年4組

【佳作】 2年1組



森中学校のホームページでも情報を公開しております。

「森中学校」で検索してみてください。 <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/mori/>